

令和7・8年度 公立美術館共同巡回展開催助成事業

女性作家の先駆者たち



森田元子《春日》1939年 韮崎大村美術館蔵

～ 韮崎大村美術館所蔵作品を中心に～

の先駆者たち

2026年 9月5日[土] - 11月23日[月・祝]

【前期】9月5日(土) - 10月12日(月・祝) 【後期】10月14日(水) - 11月23日(月・祝) ※一部展示替があります。

開館時間：9時30分～17時(入館は16時30分まで) 休館日：月曜日(ただし、9/21・10/12・11/23(月・祝)は開館)・10/13(火)



新見美術館

〒718-0017 岡山県新見市西方361 tel 0867-72-7851

<https://niimi-museum.or.jp/>

■観覧料：一般1,000円(900円)、大学生500円(400円)、中高生300円(250円)、小学生200円(150円) ()内は15人以上の団体、各種割引料金

※新見市内の小中学生は「こころふれあいパスポート」提示で観覧無料

※「高梁川流域パスポート」提示の小中学生は土日祝休日に限り観覧無料

■主 催：新見市、新見市教育委員会、新見美術館、**ふていせとらふ**、女性作家の先駆者たち展実行委員会
■協 力：韮崎大村美術館、女子美術大学同窓会岡山支部

■助 成：一般財団法人地域創造

■後 援：岡山県、岡山県郷土文化財団、山陽新聞社、産経新聞社、朝日新聞岡山総局、毎日新聞岡山支局、読売新聞岡山支局、中国新聞備後本社、新見市文化連盟、吉備ケーブルテレビ、備北民報社、新見市観光協会、新見公立大学、新見高等学校同窓会

女性が美術教育を受ける機会が極めて限定されていた時代、その自立や社会的地位の向上を目指して女子美術学校(現在の女子美術大学)が創立されたのは明治 33(1900)年のことでした。

山梨県にある韭崎大村美術館は、韭崎市出身でノーベル生理学・医学賞を受賞された大村智博士が長年蒐集してきた美術品を展示公開するため設立した美術館で、大村智博士が女子美術大学の名誉理事長を務められていることから、同校の卒業生を中心に多くの女性作家の作品を収蔵しています。

本展では、同館のコレクションを核として、近代から現代にかけての日本の女性作家の歩みを辿ります。



ラゲル・玉《ファビニア島》1893年
韭崎大村美術館蔵



【前期】 島成園《虫の音》昭和初期
韭崎大村美術館蔵



【後期】 小倉遊亀《花に好在》1970年
奈良県立美術館蔵



森田りえ子《花の舞妓》2007年
韭崎大村美術館蔵



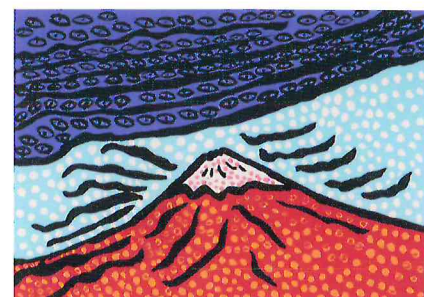
三岸節子《エッフェル塔》1985年
女子美術大学美術館蔵 ©MIGISHI



【半期入替】



片岡球子《面構(楳形蕙斎・山東京伝)》1981年
岡山県立美術館蔵



草間彌生《富士は心の故郷》2014年
韭崎大村美術館蔵 ©YAYOI KUSAMA

関連事業

大村智館長による特別講演会 「美術品収集の楽しみ」

要申込・参加無料(要観覧料)

・日 時: 10月29日(木)
13:30~14:30

・講 師: 大村 智 氏

(韭崎大村美術館館長、女子美術大学名誉理事長、北里大学特別栄誉教授、2015年ノーベル生理学・医学賞受賞)

※新見美術館HPから、もしくはお電話でお申込下さい。
(申込先着70人)

対話型鑑賞

申込不要・参加無料(要観覧料)

作品を見て感じたことを自由に言葉にしながら一緒に鑑賞しましょう。

・日 時: 9月22日(火・祝)
13:30~14:10

※小さなお子様は保護者の方と一緒に参加して下さい。

ギャラリートーク

申込不要・参加無料(要観覧料)

「初期の女子美術教育事情」

・日 時: 9月5日(土) 10:00~(40分程度)
・講 師: 井上 千秋 氏 (八幡浜市美術館学芸員)

「女性作家の先駆者たち」

・日 時: 10月12日(月・祝) 14:00~(40分程度)
・講 師: 平出 実乃里 氏 (奈良県立万葉文化館学芸員)

「女性作家たちの生き方」

・日 時: 11月8日(日) 14:00~(40分程度)
・講 師: 徳山 亜希子 (新見美術館学芸員)

ワークショップ 「らしさ」をほどく

要申込・参加無料(要観覧料)

この展覧会は、表現の場が広くひらかれてこなかった女性たちの歩みと作品に光をあてたものです。ワークショップでは、色や形や言葉を手がかりに、私たちが無意識に思い描く「男性らしさ、女性らしさ」について考えます。簡単な造形活動を通して、「らしさ」とは何かを問い直します。

・日 時: 9月12日(土) 13:30~15:00

・講 師: 牛島 光太郎 氏 (美術家・新見公立大学准教授)



愛媛県美術館ワークショップ
「記憶のカタチを考える」の様子

※小学生以上の方が対象です。小学生の方は保護者と一緒に参加して下さい。

※新見美術館HPから、もしくはお電話でお申込下さい。
(申込先着15人)

ワークショップ

要申込・参加費500円(要観覧料)

箔表現の魅力

日本画の画材「箔」の魅力を、現代の表現のなかで体験します。

・日 時: 9月13日(日) 13:30~15:30
・講 師: 原田 よもぎ 氏 (日本画家)



絹の上の表現

日本画の画材「絹」の上に、鮮やかな羽を描きます。

・日 時: 10月25日(日) 13:30~15:30
・講 師: 潮 嘉子 氏 (日本画家)



※新見美術館HPから、もしくはお電話でお申込下さい。(各回とも申込先着10人)



- ・新見美術館までの順路(→)
- ・JR新見駅から タクシーで約5分 / 徒歩で約10分(徒歩→)
- ・中国自動車道新見インターから約7分
- ・無料駐車場があります(乗用車30台・バス2台)
- ・美術館の駐車場の満車の土日祝日は新見保育所をご利用ください



新見美術館

〒718-0017 岡山県新見市西方361 tel 0867-72-7851
https://niimi-museum.or.jp/